

3月10日、卒業式予行を行いました。本番に参加することができない1、2年生もリモートで参加し、各教室で一緒に起立をしたり礼をしたりして心を合わせました。練習を重ねてきた3年生の式に臨む態度は誠に立派で、モニターを通して後輩たちに式の厳格さを伝えることができたと思います。

いよいよ本番です。六中の卒業式の最大の特徴は後半の進行を生徒の手で行うことだと思います。在校生代表による送別の言葉、卒業生代表による卒業の言葉、お互いにしっかりと受け止めてください。そして、最後に卒業生が「ふるさと」を合唱します。長い時間声を出していない上、マスクを着けているのですから歌い辛いと思いますが、思いを込めて3年間の締めくくりにふさわしい歌声を響かせてください。